

「サッカーは奥が深い！」

校長 瀧上 盛人

世界中が注目する四年に一度のサッカーの祭典、ワールドカップサッカー ロシア大会が始まりました。国際サッカー連盟によると、2006年ドイツ大会のテレビ視聴者数は、世界214カ国・地域で延べ263億人というからすごいです。サッカー中継を観て、寝不足の人も多いのではないのでしょうか？世界の注目選手の華麗なプレーや日本チームの活躍を期待したいものです。

さて、そもそもサッカーとはどんな競技なのでしょう？11人ずつの2チームに分かれ、ボールを手で用いずに相手のゴールに入れて得点を競い合う球技です。では、なぜ、主に足を使うのにフットボール“football”ではなく、サッカー“Soccer”というのでしょうか。サッカーの歴史を調べてみると、1863年、ロンドンとその近郊にあるフットボールクラブの代表者が集まり、共通したルールを決めると共に、協会を設立しました。協会(Association)のルールに基づくフットボールは、協会式フットボール(Association Football)と呼ばれ、当時、イングランドの若者の間で、言葉を短くして愛称をつくるのが流行していたのか、Association Footballの“soc”に“er”をつけて言葉をつくりましたが、そのうち最初に“A”を発音することがなくなり、“Soccer”となったと言われています。Associationには、「共通の目的や関心をもつ人々が、自発的に作る集団や組織」という意味があります。私は、サッカーを組織的なフットボール、あるいは社会的なフットボールという考え方をしています。

以前勤務していた学校で、サッカー部の顧問をしていたことがあります。その当時、生徒によく言っていたことがあります。「パスを受けたときに、受けてからどうしようかと考えるのではなく、自分がボールを持ったらどうするかを常に考えておく必要がある。パスの方向は三つ。前(攻撃の方向)と横と後ろ(攻撃の方向を全体的に見える)。従って、プレー中は、常に周囲を確認しておくことが大切だ。また、ボールを持った選手を孤立させないために、周りの選手も常に動き、パスを出すスペースを作ってあげないといけない。どうしても、パスを出すところが見つからないときの手段として、自分の持っている技術を使って、個人の能力で切り開いていくドリブル突破がある。」と。

このことは、社会生活に置き換えることができるのではないかと思います。何かことが起こったときに、起こってから考えるのではなく、様々なことを予め想定しておくのです。パスの三つの方向は、「何事もぐいぐい引っ張っていく推進者」「一番相談しやすい同僚や友達」「一歩下がって全体を見ながら常に前を向いている人」

とすると、どんなことも相談でき、いいアイデアが生まれるのではないのでしょうか。また、仲間を孤立させないために、常に周囲に気を配り、声かけをすることも大切です。そして、それでもどうしてもならないときに、自分自身を信じて行動できる「信念」と「知識」と「行動力」を持つことも重要です。これらをもってすれば、鬼に金棒！ある程度の困難は解決できるような気がします。まさに組織的であり、社会的であると思うのです。

サッカーは、奥が深いですね。ワールドカップサッカーの熱い戦いは始まったばかりです。このような視点で観戦したら、また違った見方もできるのではないのでしょうか。

海星・海陽 交流学習

生徒が互いに交流することにより、多様な考え方に触れ、視野を広げたり、深めたりすることを目的に海陽中学校と交流学習を実施しました。

始めに、各学校の生徒会活動の紹介を行いました。活動内容に特色があり、今後の活動の参考になりました。また、両校の校歌の披露やクイズ、レクリエーションを行ったりと笑顔で交流ができました。

次に合同で授業を受けました。教諭も生徒も2倍の人数となり、普段より賑やかな雰囲気の中、それぞれの意見を交わし合い、教え合い学習をすることができました。

【生徒感想より】

○ 生徒会交流会でとても緊張したけどしっかりとやり遂げることができて良かったです。レクリエーションでたくさん生徒と楽しく交流ができました。
○ 交流を通して思ったことはそれぞれ良いところがたくさんあるなどということです。また、先輩がやさしく声をかけてくれたので楽しくできました。

○ 英語や社会の交流授業で、復習なども兼ね、いつも以上に集中することができ、ちょっとした達成感も感じることができました。また、交流学習をしたいと思いました。

交通安全教室

駐在所から川路巡査長をお招きし、交通安全教室を実施しました。あいにくの雨で自転車の実技訓練はできませんでしたが、「今年は事故が例年より多い。気をつけてほしい」と運動神経の実技を交えながら指導をしていただきました。また、校長先生より「便利なものでも使い方を間違えると凶器になる。皆が使う場所(公道)ではどう使えばいいか日頃から考えてほしい」と夏休みを前に、交通安全への意識を高める機会となりました。



生徒会交流



2年社会



1年理科



学力向上タイム

1学期末テストの事前取組、日頃の学習への疑問を解決するために質問をする時間「学力向上タイム」があ



りました。その他、学力を向上するために生徒会の取組で各学年で目標点を決めたり、予想問題を付箋紙に書いて教室に掲示し、問題を解いたりしています。テスト後も復習を行っていきます。ご家庭でも声かけをお願いします。



地区総合体育大会

6月12・13日に川薩地区総合体育大会が行われました。中体連主催の県大会予選です。3年生にとっては、最後の大会になります。3年間の練習の成果を発揮しました。また、1年生にとっては初めての予選会でした。緊張の中で、いい経験ができたようです。



【生徒感想より】

○個人戦で自分なりに頑張ったつもりだったけど、同じ技で負けてしまいました。(1年 塩釜怜汰さん)
○3年間セッターをやりと、とても難しかったけど先生の指導のおかげで成長できました。負けましたが仲間とのいい思い出ができました。

これからは学習を頑張っていきます。(3年 東花音さん)

各種表彰及び大会結果について

- 川薩地区中学総合体育大会(女子バレーボール)結果
予選：海星・里中合同 0-2 鶴田中
海星・里中合同 0-2 川内南中 (惜敗)
- (剣道競技)結果
1回戦 塩釜怜汰さん 0-2 川内南 (惜敗)
橋野隼斗さん 0-0 里(延長0-1) (惜敗)
- 3年 村尾翔夢さん
県総体 陸上競技共通800m走出場決定! (7/21 鴨池陸上競技場)

日	曜	7月の主な行事
4	水	一日遠足(郷土教育:上甕島を知ろう!)
9	月	スクールカウンセラー来校
13	金	授業参観・全体・学級PTA 引き渡し訓練
14	土	第1回中期交流(小5・6年生と中1年生との交流)
20	金	終業式 大掃除
21	土	県中学校総合体育大会 陸上競技
23	月	県中学校総合体育大会 バドミントン競技